



教育センター・育成センター所報

2007年12月号



ナミキソウ

GALILEI

新しい教育 柏崎からの発信

インターネット版は
柏崎市教育情報支援シス
テムを検索し、トップ画面の
右上「GALILEI」をクリック
してください。

柏崎市立教育センター
柏崎市青少年育成センター

12月号 CONTENTS



今月の巻頭言 「ノーテレビノーゲームデーのススメ」
 柏崎市青少年健全育成市民会議会長 山崎 高美 1

青少年のための科学の祭典 2

教育センターたより

- アクセス（教育研究班・情報教育） 4
- 授業力を高める4つの視点・画像編集講座テキストの登録・情報関連研修講座のご案内
- プロジェクト K（科学技術教育班） 8
- いきいきわくわく科学賞・事業報告(秋の星空観察会, 理科支援員研修会ほか)
- 心の窓（教育相談班） 10
- 我校の教育相談(南鯖石小)・田嶋誠一先生の講演・ユニバーサルデザインの側面ほか
- プラネット（視聴覚ライブラリー） 13
- クリスマス, 正月, 冬の物語教材・ビデオ編集入門講座のご案内・教材貸出に関するお願い

青少年育成センター通信 15

12月の予定・北条北小でスタンツ・NO テレビ NO ゲームへの挑戦・e-ネット安心講座

センター点描 19

所員随想つれづれ 20

- 「壁について」 教育相談班ふれあいルーム指導員 寺澤 朋法
- 「ヤマガラとエゴノキ」 教育研究班囑託指導主事 猪爪 行雄
- 「明日に向かって PART2」 教育相談班ふれあいルーム指導員 大島 美和

教育センター12月の予定 23

新聞記事から 24

11月の教育センター利用状況



枚挙に遑(いとま)がないほど連日殺人事件の報道がありますが、近頃ではよほど特異なものでない限りまたかというくらいに感覚が麻痺してしまっています。人間関係のもつれがその原因の大半ですが、温かい家庭をつくるべき家族や何の責任もない幼子の事件には、ことさら胸が痛みます。

さらに驚くのは、電車内で詰めてくださいと言われたことに腹を立てたり、車の割り込みにムカついたりした殺人事件が見られることです。ついカッとなってとかキレたからと簡単に片付けられては被害者の浮かぶ瀬もありません。このような事件は、規範意識を踏まえた歯止めもなければ自我による抑制も全くありません。加害者がもつ衝動を一方的に発散させた結果なのです。

先日、当センターの研修講座で、上越教育大学教授若井彌一先生から体罰防止のお話をお聞きしました。その中で「短絡的な



思考の中で生きている子どもが多いので、人は自分の思うように簡単には動かないことを時間をかけて分からせることが大切だ」また、「子どもに人間関係の思考力(=簡単にキレない人間)を訓練することが学校教育の大切な役割である」と力説されました。

若井先生は、子どものしつけにおいても学習指導においても「教育は手品ではないのでステップを踏んだ指導が基本だ。そのステップのスタートや目標が一人一人異なっているのだから、その配慮をするのがプロの教師である」とも話されました。そして、体罰をなくし生き生きと目の輝く子どもを育てるためには「自分の手が痛いのでなく、子どもの心に痛みを感じさせるようにたたかならば、決して体罰にはならず、よい指導ができます」と締めくくり、納得した次第です。(種)

ノーテレビ・ノーゲームデーのススメ



柏崎市青少年健全育成市民会議
会長 山崎 高美

10月中旬の土曜日の午後、砂遊び大好きな二歳の孫に引っ張られ近くの公園に行く。小学生の女の子三人が元気よく遊んでいた。ブランコやすべり台の合間に土を水で固めてボール位に丸め、転ばしてゲームをしていた。孫も興味を持ち近くで見ていると五個分けてくれた。そして、孫を「ベビー」と呼んで面倒をみてくれた。日曜日の夕方また会った。聞くと小学二年生だという。前回以上に「ベビー」と走ったりして遊んでくれた。公園から子どもが消えたといわれるが外遊びは子どもの成長に欠かせない。素晴らしい子どもたちだ。次の日曜日の夕方「ベビー」を囲んで話すことが出来た。学校のこと・担任の先生の名前・うさぎの飼育など何でも話してくれる。そして、「ゲームは」「テレビは」の問いには、ゲームは器械がないのでしない子、兄ちゃんのを借りて少しだけとかで健全である。しかし、テレビとなると見たい番組があると夜9時・10時まで見るという。　　ちゃんはテレビの前から離れないのよ！という。しかし、宿題が終わってからね。と三人は付け加えた。今日は事前調査(?)で指導(?)は次回と思っていたが、「ベビー」の母親が出産のための里帰りであったので「ベビー」も帰りそれ以来公園に行く機会がなくなった。

さて、私たちは、市小中学校PTA連合会等と共に、平成16年からノーテレビ・ノーゲームの啓発活動を行ない、昨年は四か校でノーテレビ・ノーゲームデーの実践活動をしていただいた。

この取り組みの目的は「テレビ」や「ゲーム」を否定するものではない。主体的にメディアと向き合う姿勢を育て、メディアとの接触をコントロールできる力を付けることであり、テレビやゲームから離れる時間を作ることでメディアの役割や生活を見つめ直すきっかけを作ることだ。

そして、親子の関わりや自然や仲間と触れ合って遊ぶこと、本を読むなど楽しさに気がいきいきとした生活を取り戻すことである。

そうすると「早寝」「早起き」「朝ごはん」の心地よいリズムができ、子どもたちの生活習慣の改善になる。

本年度は、保育園・幼稚園の保護者にも声をかけ小学生とともに取り組んで貰う。食事中はテレビを見ないなど家庭で出来ることから挑戦をして家族の時間を大切に作るキッカケを作って欲しい。学力アップにもきっと繋がる。

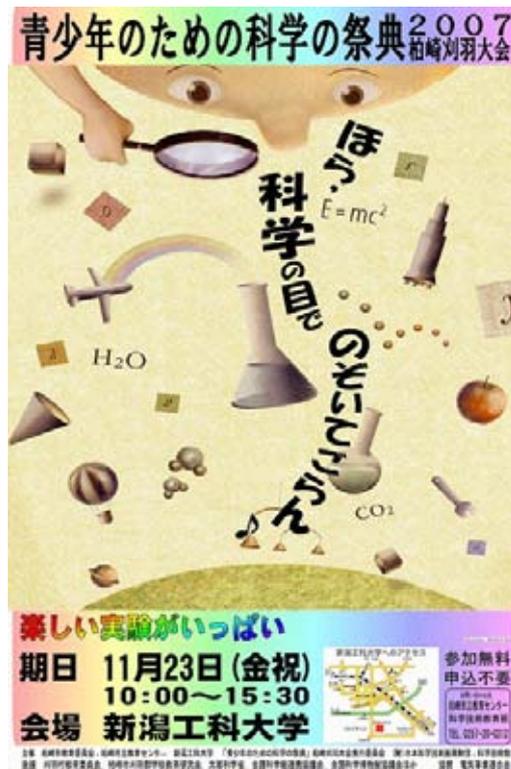


すっかり定着した



科学の祭典

11月23日(祝)に今年2回目の科学の祭典2007 柏崎刈羽大会が新潟工科大学を会場に開催されました。「ほら、科学の目でのぞいてごらん」と題して、新たに空気砲や宝石さがしなどを含めて16ブースが出展し、約1,500人の入場者で賑わいました。回を重ねて柏崎刈羽地域の子どもたちにすっかり定着して楽しみにしている子どもも多く、また、運営に当たる工科大の学生、企業、教員の皆さんも手馴れたせいか、科学の実験を通して子どもたちと楽しい会話とふれあいを楽しむ姿がたくさん見られました。ご協力の皆さんに感謝いたします。



宇宙からのメッセージ(原子力広報センター)
冷やしたシャーレの簡易霧箱に放射線源を入れ、横から光を当てると放射線が飛んだ跡の白い筋が見えます。



ストロー笛(榎原小・松浜中)
ストローに切り口を入れ、穴を開けたフィルムケースで共鳴させて音を出します。なれると簡単な曲も吹けます。



アメンボ(東京電力)
アルミ線でアメンボの形を作り、そっと置いて水に浮かせます。丸めた足が同一水平面になるとよく浮かびます。



宝石さがし(田尻小)
凝灰岩やローム層を実体顕微鏡で覗いて、薄黄緑のオリビンという宝石を探します。「お母さん、早く替わってよ」



アイスクリーム(文英堂)
毎回人気 No.1のアイスクリームづくり



空気砲(北鯖石小・枇杷島小)
少量の液体窒素をフィルムケースに入れ、
暖めて気化膨張した力でふたを飛ばします。



すごいぞモーター(瑞穂中)
ネオジウム磁石に電気を通すだけで
驚くほどよく回る簡易モーターです。



紙コップター(新潟工科大学)
特に男の子が喜んだ紙コップを利用したプロペラ飛ばし。「どれどれ、お父さんにかしてごらん」



鉄道模型でGO(柏崎鉄道模型を楽しむ会)
今回はGゲージが新登場した恒例の鉄道模型運転



海そうおしば(海洋生物環境研究所)
特に女の子に人気のある海
そうのおしば標本づくり



大勢の親子連れ
が科学の不思議
さ、楽しさを満喫
していました。

No.74	平成 19 年 12 月 5 日発行	柏崎市立教育センター	945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-4610
-------	--------------------	------------	--

授業力を高めるための 4 つの視点

学力低下論と同時に、教師の授業力向上についてもいろいろなところで議論されています。授業力を高めることについて、次の 4 つの視点を紹介します。

1. 子どもたちを豊かに理解する

- 子どもたちの現時点での姿を正しく受け止める。
- 子どもたちの背景を豊かに受け止める。

2. 教材を深く理解する

- 教材を「山」に例えると…下見としての教材理解を深める。
- 教材そのものへの理解・解釈を深める。
- 子どもたちの視点から教材を捉えなおす。
- 教材を通して育てたい力を確認する。

3. 確かな指導法を身につける

- 学習場面で育てたい子どもたちの姿を明確にする。
- 子どもたちの実態に合わせて学習形態の工夫をする。
- 子どもたちの学習意欲を高めるために発問の工夫をする。
- 子どもたちの学習活動を支えるために板書の工夫をする。



4. 高まり合う学習集団づくりを進める

- 躓きやすい子どもに焦点化された指導の工夫をする。
- ともに認め、高まり合うための学級づくりの方向を明確にする。
- 学級集団として大切にしたいことを明確にする。
- 「学びのしつけ」を系統的に進める。
- 「学級」を「学習集団」に高めるために、計画的・系統的に指導する。

参考文献

授業力向上に向けて大切にしたい視点

京都市総合教育センター

✳️ 教材理解を深めるには・・・

教材を深く理解するには、教材研究が不可欠ですが、では、どのようにして教材研究を進めればよいのでしょうか。

教材にトコトン惚れ込む

子どもの関心意欲を高めるとよく言われますが、子ども云々の前に教師自身が教材に対してどれくらいの関心意欲を持っているのかが今、問われているのではないのでしょうか。子どもたちに教える内容は、ほんのわずかに過ぎません。その内容に関連する事柄をどれくらい教師がわかっているのかによって、子どもを見取りやすくなったり、学習活動に幅が生まれます。

国語の物語、音楽の楽曲、美術の絵画などであれば、その作品と関連して次のようなことを抑えておくことは、その一つです。

- ・他の作品との関連
- ・作品を生み出した背景
- ・作者・筆者の生い立ちや時代背景
- ・作者・筆者が大切にしてきた思いや願い
- ・作者・筆者の生き方・世界観、その背景にあるもの



教科書をトコトン利用する

それぞれの教科書会社がどんな課題をどのように提示すればよいのか工夫して編集しています。いくつかの教科書を見比べることによって、その工夫が明確になってきます。それはすなわち、子どものつまずきや学習課題の特性を明らかにすることになるのです。

算数・数学や理科では、導入課題などについて、自分なりに観点を設けて表に整理すると、それぞれの教科書間での相違点のはっきりしてきます。

中1 数学 方程式の利用の導入課題を整理した例です。

	学校図書	教育出版	啓林館	大阪書籍	大日本図書	東京書籍
分類	単価, 個数	単価, 個数	単価, 個数	単価, 個数	単価, 個数	カレンダー
もの	ボールペン ノート	牛乳 お菓子	ばら かすみそう	消しゴム ノート	クッキー ジュース	
おつり	なし	あり	なし	なし	なし	
答え	値段	代金	値段	値段	本数	日づけ
図	具体物	具体物 シチュエーション	具体物	具体物	線分図	カレンダー
その他		□をうめて問題を完成させるようになっている。			線分図で考えさせ、次に方程式で考えさせている。	文章構造が、問い→条件の順序になっている。

どの教材についてもトコトン突き詰めるのは無理がありますから、1年に1つずつくらいトコトン教材研究して授業を行いたいものです。教科書センターもぜひご活用ください。

■ ■ ■ 教育情報支援システム情報 ■ ■ ■

📁 講習会のテキスト・資料を登録しました

実施日	講座名	教材名(リンク)	サムネイル/備考
H19.11.14	画像編集入門	画像編集_入門.pdf	入門編テキスト第4版
		画像編集_基礎知識.pdf	基礎知識編テキスト第1版
		ファイルサイズと画質比較.pdf	様々なファイル形式と設定による画質の比較資料
		演習データWeb用.zip	講習会で使用するサンプル画像をZIP形式で圧縮したファイル
H19.11.20	画像編集中級	画像編集_中級.pdf	中級編テキスト第1版
		画像編集_基礎知識.pdf	基礎知識編テキスト第1版 (入門編のものと同じです)
		出力サイズ別必要画素数.pdf	L判, キャビネ判, A4判など, 出力サイズ別の必要画素数を まとめた資料
		演習データWeb用.zip	講習会で使用するサンプル画像をZIP形式で圧縮したファイル (入門編のものと同じです)
H19.11.30	校内Webサーバー, メールサーバーの 構築と運用	校内サーバーの構築と運用.pdf	テキスト第2版

📁 パソコンワンポイントテキストを登録しました

登録日	ファイル名	内容	対象
H19.11.15	tips085.pdf, tips085.doc	IEでうっかり閉じてしまったWebページをすばやく表示する	Windows
H19.11.15	tips086.pdf, tips086.doc	IE7のタブ機能を上手に使う	Windows (Internet Explorer 7)
H19.11.15	tips087.pdf, tips087.doc	Wordではみだした数行を前ページに収める	Word

■ ■ ■ 情報関連研修講座情報 ■ ■ ■

📁 もうすぐ実施される情報関連講座のご案内

◆H19.12.25 (火) Excel 活用4(名簿の管理と作成) ◆

市内で統一を図ろうと取り組んでいる「名簿管理サンプルシート」の使い方を中心に、Excel の良さを活かして学校全体の名簿を効率よく管理する方法について学習します。校内で児童生徒や各種名簿類を管理されている方や、以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。

名簿管理サンプルシート、ふりがなの表示/非表示と編集、PHONETIC、ASC、TRIM、LEN、SEARCH、LEFT、RIGHT、住所と郵便番号の変換、SUBSTITUTE、名前定義、参照式、OFFSET

◆H19.12.25 (火) Excel 活用5(年間予定表の作成) ◆

Excel の良さを活かした年間予定表の効率的な作成方法について学習します。校内で年間予定表の管理をされている方や、以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。

日付の表示形式、条件付書式、オートフィル、長い文字列の表示調整、行や列の非表示／再表示、日付の演算、TODAY、DAY、MONTH、YEAR、WEEKDAY、DATE、小の月の判定、年間予定表のサンプル

◆H19.12.26(水) デジタルビデオ編集入門

WindowsXP 標準のムービーメーカーを使って、miniDV カメラからのビデオ映像の取込・編集と、テープや DVD への出力手順について学習します(ただし、DVD への出力などの一部の作業については、視聴覚ライブラリに用意されている機器やソフトウェアでの作業となります。各自がお持ちの環境で同じことができるとは限りませんので、ご了承ください)。パソコンを使用したビデオの編集や、編集した映像を DVD する方法などについて興味のある方や、以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。



デジタルビデオ編集の流れ、miniDV、IEEE1394、コンポジット、S-Video、ビデオキャプチャ
デジタル編集、DV-AVI 形式、WMV 形式、クリップの分割、クリップのトリミング、切り替え効果、特殊効果、静止画の利用、タイトルの挿入、クレジットの挿入、サウンドの追加、ビデオの出力、DVD の作成

■ ■ ■ セキュリティ情報 ■ ■ ■

📢 セキュリティホール情報

マイクロソフトより、11月14日付で11月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が下記のように公開されました。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急WindowsUpdateなどを実施していただくようお願いいたします。なお、ご利用の環境によっては以下の更新以外にも、別の更新がリストアップされる場合があります。また、一旦更新プログラムが提供された後で再度問題が見つかり、予告なく新たな更新が提供される場合もありますので、「自動更新機能をONにする」、「定期的に更新をチェックする」などして、随時提供される更新が速やかに適用されるようにしてください。

	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	更新先	深刻度
1	MS07-049 Virtual PC および Virtual Server の 重要な更新	Virtual PC および Virtual Server の脆弱性により、特権の昇格が起こる (937986)	Virtual PC 2004, Virtual Server 2005, Virtual PC for Mac		
2	MS07-061 Windows の重要な更新	Windows URI 処理の脆弱性により、リモートでコードが実行される (943460)	Windows XP, 2003Server		
3	MS07-062 Windows の重要な更新	DNS の脆弱性により、なりすましが行われる (941672)	2000Server, 2003Server		

は Windows Update または Microsoft Update, は Office Update から更新を実行します。

なお、Office が 2002(XP)以降なら Microsoft Update を利用すると、まとめて実行することができます。

は右側ほど深刻度が高く、緊急の対応を要します。

プロジェクト K (科学技術教育班だより)

第43回新潟県児童生徒科学研究発表会の入賞作品一覧

「まいまわわく科学賞2007」

審査結果	学校名	学年	研究者名	研究題目	指導教師名
東京電力賞	荒浜小学校	6	三浦 帆波	緑色の水のなぞ	小林 公一
優秀賞	田尻小学校	6	南場 咲	「水のスケートの研究」～ 水玉の観察	林 浩一
優秀賞	刈羽中学校	3	廣川 祐生	タッチアオイの花の咲き方の 研究	石井 雄介
奨励賞	半田小学校	3	堀井 滉大	せみのぬけがらを探せ!	長井 茂
奨励賞	比角小学校	4	佐伯 佳恵	静電気の力の大きさについ ての研究	高橋 由美
奨励賞	大洲小学校	4	海津 功司	さびについての実験	大塚 政市
奨励賞	大洲小学校	5	植木 崇	水が凍るとどれくらいふえ るか。	大塚 政市
奨励賞	北条南小学校	5	笠井 洋史	水と油をまぜるには?	長谷川智子
奨励賞	北条北小学校	5	庭山 佳貴	色と温度の関係	清野 真紀
奨励賞	門出小学校	5	村田 彩香	天気と気温と湿度	小諸 英樹
奨励賞	門出小学校	5	村田 幸恵	天気と温度	小諸 英樹
奨励賞	比角小学校	6	中澤 正博	ふっとうの研究	持田 協子
奨励賞	田尻小学校	6	岸 優樹	風の飛ばし方	西村 幸世
奨励賞	刈羽小学校	6	廣川 木葉	十二崎公園で8月に見られ た生物	串田 良子

11月の事業から

青少年のための科学の祭典2007 柏崎刈羽大会 秋

日時 11月23日(金祝) 10:00～15:30

会場 新潟工科大学

内容 身のまわりの事物・現象を科学の目で観察し始める子どもや大人を増やしていくことを目的として実施しました。普段見過ごしていたり、その人にとっては見え

ていなかったりする物を、じっくりと時間をかけて触れてもらったり、ものづくりをしたりすることを通して、今までとはちがったものの見方が出来るようになってもらうためのきっかけ作りに努めました。ブースを運営して下さった多くの方々のおかげで、全16ブースは大盛況でした。



秋の星空観察会

日時 11月16日(金)
講師 松村 昌明 様 (柏崎天文同好会 会長)
会場 教育センター
内容 ペガス座を中心とした秋の星空について、映像を交えて学習し、秋の星空をかたどった光る星座板の製作を行いました。

理科支援員研修会

日時 11月26日(月)～28日(水)
会場 教育センター 科学実習室
内容 第1部 理科支援員の目的・義務・心構え，
第2部 理科実験・実習
・安全対策 ……8項目
・器具の使い方…10項目
・薬品の使い方…9項目
・その他(単元に即した教材準備) など

剣野小学校 要請研修

日時 11月5日(月)
会場 剣野小学校 裏山～ピオトープ
内容 敷地内の樹木の名前付け・ドングリの活用と比較など

半田小学校 科学クラブ

日時 11月14日(水)
会場 半田小学校 理科室
内容 静電気のふしぎ
(百人齋し・蛍光灯発光・電気クラゲ・フランクリンモーターなど)

第46回教職員理科研究発表会 (上越科学技術教育研究会主催)

日時 11月8日(木)
会場 糸魚川フォッサマグナミュージアム
内容 柏崎からは、2名の先生方が発表されました。
柏崎市立剣野小学校の小林亮先生は「コンセプトマップを用いた理科学習」、刈羽村立刈羽中学校の石井雄介先生は「生徒が考える授業の工夫」という題目で大変深みのある研究実践を発表されました。後半は、上越教育大学の小林辰至教授から、『理科指導の楽しみ』という、テーマでご講演をいただきました。

12月の主な予定

上越の理科を語る会 2日(日)
教材製作研修会 3日(月)
学年別研修会 小学校第3学年「じしゃくのひみつ」6日(木)
科学の祭典(上越) 8日(土)～9日(日)
県地区セン所員研修会 10日(月)～11日(火)
比角小学校地層観察会 12日(水)
比角小学校地層観察会予備日 13日(木)
いきいきわくわく科学賞表彰式 15日(土) ほか

平成19年12月4日

心の窓 (教育相談班だより)

No. 101

柏崎市立教育センター 〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号Tel (代表) 23-4591

(Fax) 23-4610

我が校の教育相談

柏崎市立南鯖石小学校

当校は全校児童49人の小規模校である。教育目標「健康な心と体でやりぬく子」を目指して、本年度は「かかわる」をキーワードに、「ともに生きる」「ともに学ぶ」「ともに鍛える」の3つを柱に教育活動を推進している。心を育てる「ともに生きる」取組では全校交流活動や、一人一人の児童を見る目を磨く研修を大切にしている。そこで、児童が一層楽しく学習できるように、次のことに取り組んでいる。

1 「生活アンケート」と教育相談の効果的運用

- 「生活アンケート」の内容(項目・回数など)について全職員で研修し、県の「いじめ防止プログラム」を参考にして、児童の本音や心の背景が分かる「生活アンケート」になるよう改善を図った。
- 毎月実施の「生活アンケート」を分析して、担任は学級の児童一人一人と教育相談を行う。心配な事がないように見えても、担任と対話することにより、担任と児童との「かかわる」を深めたり、さらにきめ細やかな指導に生かしたりする。

2 「子どもを語る会」の活用

- 児童についての情報交換・児童理解を図るために、月1回「子どもを語る会」を行う。
 - ・「生活アンケート」や教育相談で分かったことについて情報を共有したり、児童への対処の仕方を研修したりして、職員が連携し指導効果を上げるために役立てる。
 - ・児童に関するポストイト情報を収集して、児童一人一人の支援に生かす。

3 その他

- 児童会運営委員会を中心として、「あいさつハート」カードを掲示したり全校でいじめ防止の標語作りをしたりして、児童が主体的に互いの良さを認め合う意識の高揚を図る。
- 保護者参加型の「道徳」の授業を行い、家庭と連携した心の醸成を図る。

(文責:中嶋里子)



～ カウンセリングルームから～

お子さんへの心理的援助について考える 田嶋先生のご講演から

先日、あるワークショップに参加し、九州大学の田嶋誠一先生のご講演を伺う機会を得た。田嶋先生は、「壺イメージ療法」の考案者として知られている。その一方で、学生相談・スクールカウンセリングなどのご経験から、ネットワーク活用型心理援助に主眼を置き、実践研究を精力的に行われている方でもある。

田嶋先生のご講演は、様々なことを学ばせていただいた、非常に中身の濃いものであった。その中で、私にとって特に印象に残った二つのお話を挙げたいと思う。その一つ目は、田嶋先生のお考えになる、「お子さんへの援助の目標は『そのお子さんが元気になること』だ」(田嶋先生のご講演より引用)というお話である。このお話を伺ったとき、これまでの私は、相談に来られたお子さんが「苦手としていることが少しでもできるようになること」に、目が向きすぎていたように思った。しかし、田嶋先生のお話にあった『お子さんが元気になること』は、「できなかったことができるようになること」より、ずっと大切で、基本となることのように感じた。さて、印象に残ったもう一つは、「発達障害のお子さんがいたとして、そのお子さんは特性ハンデの克服を求めて相談に来たのではなく、いじめられていて辛いことで困って来たのかもかもしれない」(田嶋先生のご講演より一部引用)というお話である。お子さんの援助を行うときには、「そのお子さん本人が真に困っていることはどのようなことなのか」を、しっかりと捉えることの大切さを感じた。

お子さんへの心理的援助を行うときには、先入観を極力控え、ご本人や周囲の方からのお話によく耳を傾けて、お子さんの困っていることをしっかり捉え、そのお子さんが元気になるための援助を大前提に、考えていきたいと思う。

(文責 栗脇瞳)

教育相談班ワンポイント講座

「ユニバーサルデザイン」の側面

いわゆる軽度発達障害のある子に対する教育には、ユニバーサルデザインの側面があるといえます。

ユニバーサルデザインとは、障害のある人に限らず、全ての人の役に立つデザインという意味ですが、この子どもたちに対する特別な支援は、医療・福祉、ボランティア、親の会などとの連携がなされることによって「開かれた学校」が実現すること、この子どもに対する「特別な配慮」が全ての子どもの「分かりやすさ」につながり、学力向上につながること等の報告がたくさんあります。

つまり、「この子どもにだけの特別なこと」は、決して「この子どもだけ」ではなく、「全体」と密接につながっているということです。

(参考：独立行政法人国立特殊教育総合研究所「LD・ADHD・高機能自閉症の子どもへの指導ガイド」)

東洋館出版社)

～ふれあいルームから～

好評だった焼き芋大会

ふれあいルームでは体験活動を重視しています。

体験活動は、集団への適応力や個人の生きる力を養うことに大きく貢献します。また、体験活動は「楽しさ」を追求の軸に、体験の過程や通級生同士の交流を大切にする活動を目指します。

焼き芋もお店から芋を買ってきてやることもできますが、サツマイモを作ることから始めました。

サツマイモ作りは5月から始まります。まず、畑の草取り 次に石灰を播き 畑を耕す うねを作り 元肥を施し 苗を植える 苗が根付くまで毎日水やりをする その後草取りを繰り返す 10月下旬に待ちに待った収穫。11月8日焼き芋をするための落ち葉集め。11月9日焼き芋大会とサツマイモ汁づくり（落ち葉を焼くためは、消防署に手続きが必要）

体験活動は、「楽しさ」あつての活動ですが、越えなければならぬ困難も「楽しさ」の一部にならなければなりません。

こんな 私たちのねらいを感じてくれた通級生がいました。通級生の作文を紹介します。

「実は焼き芋ってあまり好きな食べ物じゃないんですが。今は落ち葉拾いの日に休まなければ良かったな、と思っています。それはなぜかというと、焼き芋をした日、焼き芋が焼けるまで待っている時間、何だか待ち遠しく感じました。その時食べた焼き芋はいつもよりおいしく感じたというか、何か達成感のようなうれしい気持ちになりました。きっとそれは焼き芋が焼けるまでの待ち時間がそうさせてくれたのだと思いました。でも今考えてみると待ち時間は、焼くももっとずっと前、サツマイモの苗を植えたときから始まっていたような気がします。だから落ち葉拾いにも参加できればよかったなと思っています。」(W.Tさん)

「サツマイモフェスティバルに向けての収穫のとき、サツマイモが思っていたより大きかったのでびっくりしました。私はそこには、ふれあいルームの皆の頑張りがあったのではないかなと思っています。サツマイモフェスティバルが成功したのも、水やりをしたり、落ち葉を集めたりと一生懸命準備に励んだ皆のおかげだと思います。(略)」(M.Tさん)

こんな作文に出会うとうれしくなります。

(文責 ふれあいルーム 矢嶋信昭)

教育相談部12月の予定

* カウンセリングルーム

- ・いろいろ体験グループ(小学生A) 12月7日(金) 16:00～17:00(教育センター)
- ・いろいろ体験グループ(小学生C) 7日(金) 16:30～17:30(教育センター)
- ・いろいろ体験グループ(小学生B) 14日(金) 16:30～17:30(教育センター)
- ・いろいろ体験グループ(中学生1) 21日(金) 18:30～20:00(教育センター)
- ・いろいろ体験グループ(中学生2) 27日(木) 18:30～20:00(教育センター)

* ふれあいルーム

- 6日(木) こみの保育園餅つき
- 12日(水)、19日(水) ダンス体験教室
- 20日(木) 冬休み前通級終了日



16ミリフィルムとビデオで Merry X'mas & Happy New Year !



いよいよ師走の12月、2008年ももうすぐそこです。クリスマスやお正月、みんなで楽しく映写会はいかがですか？冬のオススメ作品を紹介します。



クリスマス
16ミリフィルム

番号	タイトル		分	内容
040-080	マッチ売りの少女	F	10	アンデルセン童話。クリスマスイブの日、マッチを売り歩くかわいそうな少女のお話。世界名作童話シリーズ。
040-106	サンタのおくりもの	F	9	クリスマスイブの夜、子どもたちにプレゼントを届けるサンタクロースの物語。ディズニー作品。
040-123	ミッキーマウスの楽しい冬	F	10	クリスマスやお正月のことなど冬の世界を雪ダルマの精がミッキー達に教えてくれます。ディズニー作品。
040-130	ミッキーマウスとゆかいな仲間たち	F	10	ミッキーとプルートがクリスマスツリーを飾りつけ。でもその木には二匹の子リスが住んでいて大騒動に！！ディズニー作品。
040-149	森のクリスマス～サンタになれなかった狼～	F	18	サンタをだましてサンタになりすました狼とカラスが子ウサギをさらった。それに気づいた親ウサギは大慌て！子ウサギを助けに向かいます。



お正月&冬の物語

F・・・16ミリ V・・・ビデオ D・・・DVD

番号	タイトル		分	内容
040-095	てぶくろを買いに	F	15	きつねの親子が住む森に寒い冬がやってきた。こぎつねは街にてぶくろを買いに行くのだが・・・。
D40-004	日本の名作童話2 かさじぞう・ゆきおんな	D	各15	子どもたちに人気の昔ばなしです。その他、もも太郎・はなさかじいさんの2話も収録。
V40-040	わらぐつの中の神様	V	24	働き者のおみつさんと大工さんとのわらぐつを通して通い合う愛情のお話です。
V40-051	にいがたの昔ばなし7 大年の客	V	各11	大晦日の晩、貧乏なおじいさんとおばあさんの家に目の不自由なお坊さんが泊めて欲しいとやってきましたが・・・他に、きつねとかわうそ収録。
V40-057	にいがたの昔ばなし13 初夢	V	各11	村の若い衆が正月二日に初夢をお互いに語り合うことになったが、どうしても話さない男が一人いて・・・他2話。

液晶プロジェクタ
操作お教えします！！

使ってみると意外にカンタン！！

いつでも操作方法をお教えします。ライブラリーまで
ご相談下さい。(23 - 1168)

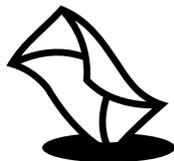
デジタルビデオカメラで撮った映像を編集してみよう！ 毎年人気の講習会、今年も実施します♪



～ デジタルビデオ編集入門講座のご案内～

ウィンドウズXP標準のムービーメーカーを使って、ミニDVカメラからのビデオ映像の取り込み・編集と、テープやDVDへの出力手順について学びます。パソコンも用意しますのでお手持ちのパソコンがない方もお気軽にご参加下さい。

日	時	12月26日(水)	13:00～17:00
場	所	教育センター	
受	講	料	無料
定	員	5名(先着順)	
申込み方法		電話で視聴覚ライブラリーまでお申込み下さい。(TEL 23-1168)	
×	切	12月20日(木)	



学校教育用視聴覚教材 (DVD/ビデオテープなど) 購入希望調査 各学校で実施中です！

調査票は12月12日(水)までに送付くださいますようお願いいたします。
またリクエスト等ありましたらメールでもけっこうですのでいつでもライブラリーまでお寄せください。

メールアドレス kasikari@coral.ocn.ne.jp

(調査依頼文は学校へ配布済み、その他リクエストについてはe-GALILEIで配信済みです。)

教材貸出に関するおねがい

1. 利用後のビデオテープの巻き戻し
2. 利用報告書(利用人数・感想など)の記入
ライブラリー統計上必要なものです。記入をお忘れなく！
3. 機器の取扱説明書、各種コード、リモコンなど、返却前に内容物の確認をお忘れなく！
返却漏れはライブラリーでも確認しておりますが、直後に別団体の利用があると間に合いません。ご注意ください！
4. 教材の返却が遅れる場合は連絡をお願いします。
利用が集中する教材もあります。なるべく多くの学校にお使いいただけるよう期間遵守をお願いします。貸出は原則一週間ですが、どうしても長期借用の必要がある時はご相談下さい。

教育センター・視聴覚ライブラリーは

12/29(土)から1/3(木)まで年末年始休館です
年を越しての貸出は可能です。混み合いますので早めにご予約を！！

<h1>育成センター通信</h1>	0712	柏崎市青少年育成センター
		〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 0257-20-7601 FAX0257-23-4610 ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

12月の予定

日	曜	ことがら	日	曜	ことがら
8	土	大人が学ぶe ネット講座	21	金	夜間育成活動
13	木	昼間育成活動			
14	金	センター反省会			

育成座 11月16日 北条北小学校でスタンツ

演題「おすし」(不審者対応)

お・・・大きな声で叫ぶ　　す・・・すぐ逃げる　　し・・・知らせる



スタンツ



期間中、懸垂幕掲示、広報車で街宣活動、場と機会を設けて啓発活動等をして、大人の青少年健全育成意識の高揚に努めました。(市青少年健全育成市民会議・市青少年育成センター)



全国青少年健全育成強調月間

平成19年11月1日▼30日

時間は夢を裏切らない。
育てよう夢を信じる力
未来を信じる力
自分を信じる力

【主唱】内閣府、社団法人青少年育成国民会議

【参加】内閣府、警察庁、金融庁、総務省、法務省、最高検察庁、外務省、財務省、国土庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省、最高裁判所、都道府県、市区町村、社団法人青少年育成国民会議、青少年育成都道府県国民会議、青少年育成市町村国民会議、青少年関係団体

©2007 JICA

中越沖地震で中止になった

『NOテレビ』『NOゲーム』への挑戦！

再度の取り組み

今年の夏休みのこの企画は（家族でNOテレビ・NOゲームにチャレンジ）は中越沖地震で中止せざるをえませんでした。

このたび、前年度に引き続き、国民会議の指定を受け、19年度も柏崎市青少年健全育成市民会議が母体となって、刈羽村民会議・市P連・教育委員会等で結成した「地域実施委員会」で子どもとメディアについての意識の啓発活動に取り組むこととしました。

この取り組みは全国的にみても、先進的で価値ある取り組みであるということ、急速に進むネット社会においてテレビ・ゲームなどのメディアとの長時間に及ぶ接触は、心身の発達過程にある子どもたちへの影響（からだが育たない、コミュニケーション能力が育たない、現実・非現実の区別がつかない等々）を与えていることは、重大なことだからです。

そこで、今年度は小学校の児童・保護者の皆様と柏崎市・刈羽村の保育（幼稚）園・保育所の園児・保護者の皆様からもこの「NOテレビ」・「NOゲーム」への挑戦に取り組んでもらい、実践活動の輪を広げたいと思っています。そして保護者の皆様からも「メディア漬けの危機」について考える機会なればと願っています。

（なお、この「NOテレビ」・「NOゲーム」への挑戦はテレビ・ゲームを断固拒否する取り組みではなく、テレビ・ゲームと上手に付き合おうという取り組みです。）

取り組み予定

事前アンケート調査 平成19年11月末～12月初旬

実践活動 平成19年12月～20年1月の冬休みを中心に
（12月20日（木）～1月10日（月）の予定）

実践後のアンケート調査、活動評価
平成20年1月末

実践報告書の完成 平成20年2月末

市民会議大集会について

神山 潤先生（小児科医で東京北社会保険病院副院長）の講演会

日時 平成20年2月16日（土） 午後1時～

会場 柏崎市産業文化会館

内容 子どもとメディア

今後ともいろいろとご支援とご協力をお願いする場面が多いかと思いますが、よろしくお願いたします。

「大人が学ぶe - ネット安心講座」のお知らせ

日ごろ、青少年健全育成にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

先般、お知らせしたとおり「小・中・高 PTA 育成活動」の一環として、「大人が学ぶe - ネット安心講座」を下記により開催します。各小・中・高等学校等におかれましては、10月の「小・中・高 PTA 育成活動」に参加する予定だった方々に、その旨お伝えくださいますよう、格段のご配慮をお願い申し上げます。

育成委員の方々は、ぜひ参加の上、より研修を深められますようご案内します。

記

1. 日 時 平成 19 年 12 月 8 日 (土) 午後 1 時 30 分 ~ 3 時 (受付 午後 1 時)
2. 会 場 柏崎市立教育センター 二階多目的研修室
3. 内 容 「大人が学ぶe - ネット安心講座」
・大人が、子どもにインターネットや携帯電話を安全・安心に利用させるにはどうしたらよいか? インターネットや携帯電話のトラブルをどう避ければよいか? などの基本的な知識を身につけるための研修会(大人が、子どもを取り巻くネット利用の影の実態に気づき、予防と対策を学んで実践することを強く意識させるための研修会)
4. 講 師 株式会社 NTT 東日本 新潟 滝澤 淳(たきざわ あつし)さん
5. 対 象 10 月の「小・中・高 PTA 育成活動」参加予定者 (小・中・高 PTA 2~3 名と育成委員全員)
6. その他 当日、質問の時間を設けますが、事前にも質問を受け付けますので、11 月末までに、青少年育成センターに質問をお寄せください。
20-7601 メール ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

センター点描



自己学習力の育成を目指して

上教大大学院
遠藤はるみさん

上越教育大学大学院の臨床心理学コースで学んでいる遠藤はるみさんが、当センターふれあいルームの子どもたちを対象に実践研究を行っています。これはふれあいルームで勉強している子どもたちが、自分の力でより学習を効果的に進めていくことができるように、学習プリントなどを用意して子どもの指導に当たるとともに、その効果を検証しているものです。小林東相談係長の指導を受けながら10月からおよそ2か月の予定で毎日ふれあいルームに通っています。



子どもたちは、どの教科の学習プリントを何枚終わらせるとか、どの内容は正解率を80%以上にするとかという自分の毎日の学習目標を具体的に立てて熱心に挑戦しています。そして、学習が終わった後には解答を確かめ反省を書き添えます。今後、これらのデータを整理して論文を書くことですが、これまでの指導の手応えでは学習の意欲が高まり、学習の作業量や正答率が少しずつ向上しているようだということです。遠藤さんは7月には臨床実習生として3週間ほどふれあいルームにきていますが、子どもたちの対応に誠意をもってよい人間関係をつくりながら、指導と研究に熱心に取り組んでいます。

所員茶席 映える紅葉にお茶の香り



11月21日、赤坂山松雲山荘の木村茶道美術館で、センター所員がお茶席を楽しみました。少し寒かったのですが、11月下旬になってもライトアップされた紅葉は見事でした。教育センターのすぐ近くにこんな素晴らしい場所があるなんて本当に恵まれています。(正直言うとこの茶席は、地震で中止になっていた所員旅行の替わりなのですが)

お茶の作法もよく分からないので、美術館専門員の根立さんからお茶のいただき方を説明してもらい、緊張した面持ちで香り高いお抹茶をい

いただきました。お道具寄贈者の寒香庵木村重義の「使ってこそお道具、使わなければお道具が死んでしまいますから」との信念で、所蔵の高価な茶碗でお茶をいただいて思わず手が震えてしまいました。お茶をいただいた後、茶掛けや茶碗などの詳しいお話をお聞きしました。茶道の心得はあるに越したことはありませんが、一番大切なことはお茶を通してお客様を心からもてなす気持ちとそれに感謝する心だと思います。忙しさに紛れてぞんざいになりがちな来客へのもてなしを一期一会の心で丁寧に対応しなければと改めて感じました。皆さんも是非茶道美術館に出向いて、気軽にお茶席を楽しまれてはいかがでしょうか。(12月～3月は休館)



所員随想

つれづれ

壁について

ふれあいルーム指導員
寺澤 朋法



先日、柏崎市産業文化会館に「エンジン01文化戦略会議 笑って起ちあがろう、柏崎」を観に行きました。このイベントのポスターを見た時には、既に申込締切日が過ぎていたのですが、まだ空きがあるらしいということを知り合いの方から聞き、すぐに申し込んだら観覧できることになりました。当日ちょっと早めに行った私は2列目の真ん中ですごく良い場所に座る事が出来ました。

作曲家の三枝成彰さん、ギタリストの布袋寅泰さん、華道家の池坊美佳さん、コピーライターの真木準さんというちょっと珍しい組み合わせにどんな話になるだろうと楽しみにしていました。あまり講演会などは聞きに行かない私も、この方々の組み合わせにはとても惹かれるものがあったのです。特に布袋さんは生で見てみたい！と思っていました。

4人が登場されて、お話が始まりました。真木さんと池坊さんが進行役で、時折ギャグなども交えながら、事前のはがきでの質問に布袋さん、三枝さんが答えていくというかたちです。ジャンルは違えど、音楽の第一線で活躍されているお二人の話は、おもしろくて過激で、音楽に対するあつい情熱に満ちたものでした。

時間も終盤になり、会場からの質問タイムになりました。私は機会があれば、どうしても聞いてみたいことがありました。それは「人生でぶち当たった壁とそれをどう乗り越えてきたか？」まさに今、公私共に行き詰まりを感じる事があって、それについて個人的に聞いてみたかったのです。第一線で活躍するには、きっと並々ならぬ苦労があっただろうことは想像に難くありません。

柏崎市民は「しょーしがり」が多いのか、最初に会場から挙手した人はたった一人で、自分もドキドキして挙げられませんでした。その方の質問が終わり、「次は挙げなきゃ！もうこんな機会は二度と無い！」と自分に言い聞かせていましたが、「次、聞いてみたい方いませんか？」といわれた時は、思い切り良くビシッ！と挙げる事が出来ました。挙手した人は私だけでした。

思っていた質問を4名全員にぶつけてみました。それぞれの方が真剣に答えてくれて、前向きなメッセージをくれました。特に印象的だったのは、三枝さんの言葉で「不運や不幸、恋が成就した時より、失恋した時のほうが素晴らしい芸術が生まれる。」ということ。言い換えれば、壁にぶつかっている時こそ、何かを生み出すチャンスであるということでしょうか。そう考えると、行き詰まりでさえ何だかプラス材料に思えてきます。私はちょっと勇気をもらって帰ってきました。



ヤマガラとエゴノキ



教育研究班

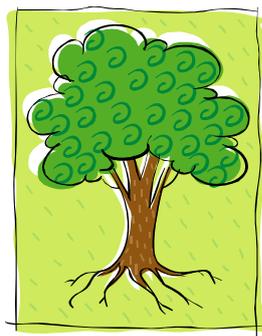
嘱託指導主事 猪爪 行雄

最初の勤務校は、北蒲原郡中条町立乙中学校でした（現胎内市）。当時、黒川村胎内平で全国植樹祭が開催され、昭和天皇が植樹をされました。当日はあいにくの雨風でしたが、黒川村や中条町の中学生が自衛隊のブラスバンド演奏で、植樹の記念歌を歌いました。

その後、何回目かの卒業生の同級会が中条町のホテルで開かれ、その夜は懐かしさと思い出の余韻の中で眠りにつきました。次の日曜日に、胎内川の上流に当時建設中だった胎内第一発電所や昆虫の家を見学した後、植樹際で植えた松の木を見に胎内平を訪れました。その会場跡地はひっそりとし、大きな樹木に覆われており、天皇皇后両陛下が植えられた松2本が柵の中で大きく生長していました。当時を懐かしみながら周りを散策していると、ヤマガラの鳴き声が聞こえてきました。その声に引かれて行くと、ヤマガラがエゴノキに飛んできてはその実を摘み、鋭いくちばしでコンコンと音を立てて食べていました。若いころヤマガラを飼っていたこともあり、秋の日差しの中でしばらくじっと見ていました。

時は過ぎ、我が家の庭にケヤキの大木が3本あったころは、いつも野鳥が梢で鳴いていました。中越地震で伐採したあとは、小鳥の姿が見られなくなりました。6年前に勤務していた越路中学校の樹木園にエゴノキの若木がたくさん生えていたので、記念にと30cmほどの苗木を2本我が家に植えました。そのエゴノキが一昨年かから真っ白い花を多数咲かせ、秋にはあのヤマガラが大好きなエゴの実が多数付きました。それとともに、ヤマガラが秋には2～3羽庭にやってきては、実を食べ、ツーツーピーーツーピーときれいな声でさえずります。

早朝、縁側で新聞を読んでいると、ヤマガラやシジュウガラの姿や鳴き声が聞こえます。それを聴きながら、当時を思い出し、至福の時間が流れていきます。田舎でのんびりとした生活の毎日です。



明日に向かって PART2

教育相談班

ふれあいルーム指導員 大島美和

「お母さん、今日まで本当にお疲れ様でした。家族、姉妹仲良くやっていくから安心してね。本当にありがとう・・・」涙とともに、最後に誰もが口にするのは感謝の言葉だった。家族みんなが見守る中、母は静かに息をひきとった。この手に、この頬に、この髪に、何度触れてきたことだろう。もう数時間もすれば肌のあたたかさは感じられなくなってしまう。私は最後に母をしっかりと抱きしめた。この愛しいぬくもりをいつまでも忘れないように。

5月の連休明けからは、もういつどうなってもおかしくない状況だった。7年という歳月は私にとってあまりにも重く、日常を崩すことは避けがたい真実であった。しかし、日を追うごとに衰弱していく母の姿は、私の中に確かに現実を植え付けていき・・・私は忘れていた何かを取り戻すかのように、可能な時間を母に費やし、再び病院を拠点とした生活が始まったのだった。家族の笑い声やたくさんの会話に包まれながら、その時間は実にゆっくりと穏やかに流れていった。

ここ数年、私は正直疲れていた。声をかけても顔を見ても反応の返ってこない現実。病院の門をくぐると空気が変わった。山のようにたまる洗濯物を無言で取りに行き、何もせずに帰ることも少なくなかった。申し訳ないと思いながら、当たり前になってしまった毎日を過ごしていたのだった。

この2か月は、母が私に与えてくれた時間だったのだろうと思う。家族を何よりも大切に、愛情いっぱい私を育ててくれた母。いつもまわりに気を遣い、わがママを言ったり甘えたりすることはしない人だった。でも、最後の最後に私に言いたかったのだ。「私と向き合ってちょうだい」と。

父の闘病から続いてこの10年、未熟で甘ったれだった私には、辛く悲しいことの連続だった。でも今こうして振り返ってみると、両親の残してくれたかけがえのない多くのものに気付く。

生きること。生きているということ。当たり前の日常が素晴らしいと思えること。家族が健康で仲良くいられること。笑顔で過ごせる一日。思えば・・・誰かと心を合わせなければ乗り越えられない壁がいくつもあった。この長い年月をかけて、いつの間にか私たちは、家族として、夫婦として、絆を深めていったのだと思う。

辛いと思っていた多くの日々や出来事は、たくさんの幸せを与えてくれたかけがえのない時間として、これからも私の中に生き続けていくだろう。それは、未来に待ち受けているかもしれない困難や災いにも立ち向かえる勇気に、元気に、笑顔にきっと変わっていつくれるに違いない。

BUMP OF CHICKENの「花の名」という歌の歌詞の中にこんなフレーズがある。

ボクがここにあることは あなたのあった証拠で
生きてる力を借りたから 生きてるうちに返さなきゃ

人は誰かに大切にされ、愛されることで優しく強くなれる。それが「生きる力」なのだろうと思う。両親が与えてくれた命、人生を大切にしながら、今度は私がそれを伝えていく番だ。家族や愛しい人たちのために、私にはこれから何ができるだろう。

明日に向かって・・・私の、私たち家族三人としての新たな人生は、今始まったばかりだ。

理科の実験楽しいよ 科学の祭典に1500人

市内若葉町、市立教育センターが二十三日、新潟工科大(藤橋)で「青少年のための科学の祭典」柏崎刈羽大会を開いた。科学実験、ものづくり体験ブースが並ぶ会場に、親子連れなど約千五百人が訪れた。催しは、科学技術の観察、実験などを通し、子供たちから科学を身近に感じてもらおうことを狙った。工科大の学生、小中学校の教員、市内外の企業などがス

タッフを務めた。会場には、これまでも人気のアイスクリーム作りをはじめ



め、新たに紙コップタワーなどのブースが並んだ。フィルムケースとストローでストロー笛を作った半田小五年・渡辺あさひさん、丸田政美さんは「理科は大好き。実験が面白い」「ストロー笛は穴を空さいだりすることで、いろいろな音が出て楽しい」と目を輝かせた。スタッフの同大情報電子工学科一年・稲田大輝さんは「無邪気な笑顔で実験をしている子どもたちを見るとうれしくなる。こうした催しを通し、理科好きな子どもが増えてほしい」と世話に当たった。

平成19年度 12月の予定表

柏崎市立教育センター

日曜	研修・センター行事・会議	学校訪問	出張・その他関係事業
1	土		
2	日		
3	月	所内会議 13:00～	出・教材研修(上越:植木)終日
4	火	研・保健体育「ニュースポーツ」(剣野小学校)15:00～	内郷小学校訪問(赤)15:30～ 北条北小学校(滝)15:30～
5	水	情・校務の情報化研修「記録型CD・DVDの活用」15:00～	*教務主任研修会(多目・第一研ほか)13:00～17:00
6	木	研・生徒指導Ⅱ「児童生徒の問題行動への対応及び未然防止」15:00 科・小学校3学年「じしゃくのひみつ」15:00～ ふ・もちつき大会(こみの保育園)	石地小学校訪問(赤)15:30～
7	金	研・算数数学「算数教科指導演法」15:00～ 相・いろいろ体験グループ(小A/C)16:00～	出・全適連関東ブロック大会(新潟:矢嶋・寺澤)
8	土	育・親が学ぶe-ネット安心講座(多目的研修室)13:00～16:30	科学の祭典上越大会(植木)
9	日		科学の祭典上越大会(植木)
10	月		出・地区センター所員研修会(新潟:植木)終日
11	火		門出小学校訪問(滝)15:30～
12	水	科・比角小学校地層観察 am ふ・ダンス教室	高柳小学校訪問(滝)15:30～
13	木		いなほの会学習会(教育相談室)小林 19:00～
14	金	相・いろいろ体験グループ(小B)16:30～	
15	土		
16	日		
17	月		
18	火		出・精神保健福祉センター(小林)10:00～
19	水	情・情報教育・校務の情報化研修「疑問やトラブルに答えるフリーQ & A⑧」16:00～ ふ・ダンス教室	
20	木	ふ・通級終了日	出・精神医療センター(小林)10:00～
21	金	相・いろいろ体験グループ(中学①)18:30～	介助員研修会(多目的研修室)15:00～
22	土		
23	日		
24	月		
25	火	研・道徳教育「モラルスキルトレーニング」9:00～16:30 情・校務の情報化「Excel活用4(名簿の作成と管理)」9:00 情・校務の情報化「Excel活用5(年間予定表の作成)」13:00	
26	水	研・特別支援教育「WISC-Ⅲ入門」9:00～12:00 研・特別支援教育「WISC-Ⅲによる事例検討」13:30～16:30 情/ラ・校務の情報化「デジタルビデオ編集入門」13:00～17:00	出・附属長岡中学校(小林)9:30～
27	木	相・いろいろ体験グループ(中学②)18:30～	
28	金		
29	土		
30	日		
31	月		
☆今月の催し☆		研＝教育研究班 科＝科学技術教育班 ラ＝視聴覚ライブラリー 相＝教育相談班 ふ＝ふれあいルーム 訪＝学校訪問 出＝出張 (滝)＝滝澤学校訪問相談員 (赤)＝赤川学校訪問相談員 *＝センター施設貸し出し	

2008年1月

1	火		<p style="text-align: center;">☆1月の催し☆</p> <p style="text-align: center;">参加をお待ちしております!!</p>
2	水		
3	木		
4	金		
5	土		

教育センター事業の参加・利用状況(11月)

	研修講座・事業名	11月の 利用数	11月末までの 利用合計数	18年度の 利用合計数
教育 研究 班	専門研修講座 *	4回 108人	33回 1120人	56回 1,810人
	学校の要請研修会	1回 1人	1回 1人	5回 25人
	調査研究員会, 教科研修員会	3回 3人	11回 46人	10回 40人
	教育情報化研修講座 *	6回 41人	31回 207人	41回 529人
	情報教育主事の要請支援等	9回 45人	75回 679人	98回 865人
	その他の相談・利用・参加数	3回 3人	30回 39人	38回 67人
	教科書センター利用閲覧数	1人	203人	413人
	科学 技術 教育 班	理科研修講座 *	0回 0人	13回 110人
学校等の要請研修		3回 55人	19回 685人	15回 365人
地域の自然研修・観察会		1回 36人	7回 272人	9回 586人
科学教育振興事業(科学の祭典・科学教室等)		1500人	4550人	10,140人
理科教育の相談・支援		22件	218件	289件
理科教材・物品の貸出 (教職員研修の合計)		8件 59人	92件 378人	147件 799人
教育 相談 班		カウンセリングルーム来室相談	新規 12件	154件
		継続 62件	388件	645件
	学校訪問相談	18回	95回	140回
	家庭訪問相談	1回 1人	17回 6人	118回 38人
	電話相談	6件	19件	40件
	ソーシャルスキルトレーニング	6回 35人	27回 141人	32回 187人
	ふれあいルーム通級人数	小学生 1人	11人	12人
		中学生 16人	108人	199人
	ふれあいルーム通級日数	22日	128日	193日
同上 学校復帰数(部分復帰を含む)	2人	12人	17人	
視 聴 覚 ラ イ ブ ラ リ ー	16ミリフィルムへの貸し出し	12本	58本	166本
	ビデオテープ・DVDへの貸し出し	41本	237本	506本
	視聴覚機材への貸し出し	109台	478台	619台
	編集, 借用, 相談等の来室者	107人	591人	1,160人
	機器操作研修会	6人	27人	38人
	親子映写会・児童クラブ映写会	0人	100人	0人
教育団体, P T A, 市民等の利用		390人	2919人	3,304人
教育センターにおける教職員研修講座 (* 印の合計)		10回 149人	77回 1437人	109回 2,512人
教育センター事業の参加・利用総数		2,641	13,577	22,809

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、分析と統合との経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

これまで、新しい教育を創り出す私たちにも、ガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる検証と気概が必要であるという趣旨から、「がりれお」を発行してきました。この精神を引き継ぎ、平成17年度から「GALILEI」という名称で、教育・育成センターの情報を広く皆様に発信しています。



945-0833 新潟県柏崎市若葉町2 31

柏崎市立教育センター

TEL 0257-23-4591
FAX 0257-23-4610

柏崎市青少年育成センター

TEL 0257-20-7601
FAX 0257-23-4610